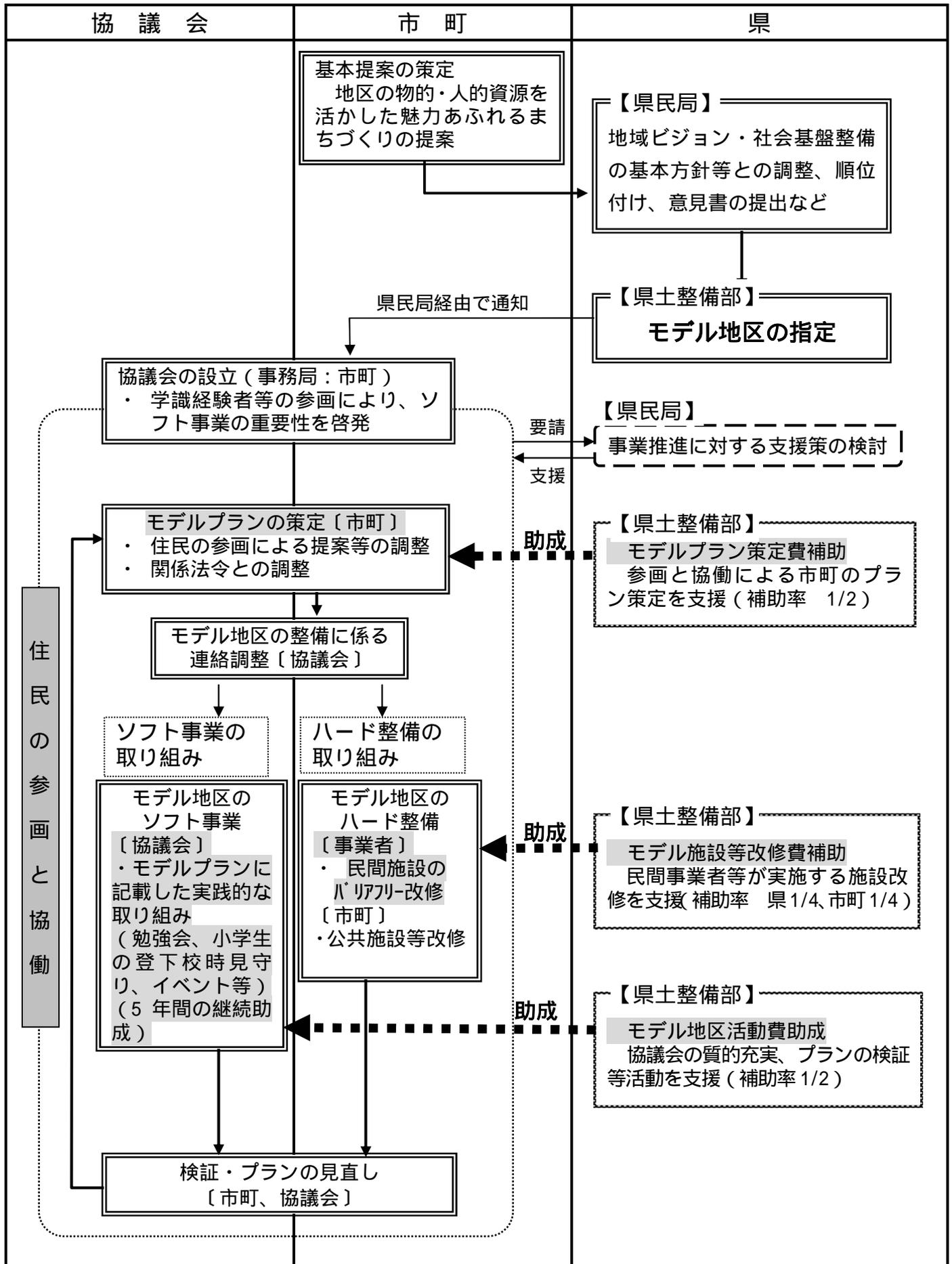


<ユニバーサル社会づくり実践モデル地区 協議会・市町・県の役割フロー図>



<ユニバーサル社会づくり実践モデル地区 指定状況>

年度	指定日	市町名	地区名	事業プラン	
				策定期間	主な事業内容
18 (6地区)	H18.10.26	明石市	明石駅周辺地区	H20.3月	山陽明石駅のバリアフリー化、空店舗利用による拠点整備、学校教育でのユニバーサル社会の学習等
	H19.1.31	たつの市	本竜野駅周辺地区	H20.3月	ユニバーサル社会づくりの拠点整備、多機能トイレの整備、フォーラムの開催、観光案内情報板の設置、障害者等の就労支援等
	H19.2.14	篠山市	篠山城下町地区 (篠山小学校区)	H21.3月	人材バンク事業、国際交流ボランティア活動、ユニバーサルデザインコーナーの設置等
	H19.2.19	加東市	加東市社市街地地区	H20.3月	円滑に移動できる道路整備、ユニバーサルマップの作成、市民向け普及啓発事業等
	H19.3.23	豊岡市	豊岡市役所周辺地域	H22.3月 予定	策定中
	H19.3.30	姫路市	JR姫路駅・山陽姫路駅及びその周辺地区	H21.3月	JR姫路駅・山陽姫路駅のバリアフリー化、歩道の改善、駅前広場の案内サイン、ベンチ、身体障害者用停車帯の設置等
19 (9地区)	H19.9.6	朝来市	生野町口銀谷地区	H20.3月	歩道のバリアフリー化、視覚障害者用誘導ブロックの整備、観光案内板の整備、障害者用駐車場の整備等
	H19.10.2	洲本市	洲本市中心市街地周辺地区	H21.3月	ユニバーサル社会の意識づくり事業、商店街エココミュニティ事業、情報支援機器設置事業、障害のある人の就労支援事業等
	H20.1.24	淡路市	淡路市志筑中心地区	H22.3月 予定	策定中
	H20.2.26	神河町	神河ユニバーサル推進地区 (粟賀・寺前周辺地区)	H21.3月	ユニバーサル社会づくり研修会の実施・ケーブルテレビ等による啓発、ふれあい倶楽部を通じた町民の参加の促進等
	H20.3.19	丹波市	柏原地域崇広小学校区	H21.3月	歩行エリアのバリアフリー化、ユニバーサル社会づくりの担い手育成研修会、登下校見守り運動、声かけ運動等
	H20.3.27	加古川市	加古川駅周辺地区及び東加古川駅周辺地区	H22.3月 予定	策定中
	H20.3.31	小野市	小野市中心市街地地区	H22.3月 予定	策定中
		養父市	養父市中心市街地及びその周辺地区	H21.3月	ユニバーサル社会に関する講座・フォーラム開催、高齢者見守り活動、八鹿駅のバリアフリー化、観光案内表示板の整備等
	宝塚市	宝塚駅周辺地区	H22.3月 予定	策定中	
20 (2地区)	H20.10.30	芦屋市	阪神芦屋駅・市役所周辺地区	H21.3月	歩道のバリアフリー化、視覚障害者用誘導ブロックの設置、まちの案内(地図)づくり、多機能トイレ設置店舗の呼びかけ等
	H21.1.21	福崎町	福崎ユニバーサル推進地区 (JR福崎駅周辺)	H22.3月 予定	策定中

ユニバーサル社会づくり実践モデル地区

～各地区の取り組み報告～

- ・ユニバーサル社会づくり実践出前講座
- ・本竜野駅周辺地区ユニバーサル社会づくり推進協議会講習会
- ・春旬祭におけるユニバーサル啓発活動
- ・福祉（災害）マップの作成
- ・まちあるき（公共施設等の検証）
- ・笑顔のまちづくり講演会「笑顔一つですべてが変わる」
- ・明石工業高等専門学校との連携によるまちのユニバーサルデザイン

- 加東市社市街地地区（加東市）
- 本竜野駅周辺地区（たつの市）
- 明石駅周辺地区（明石市）
- 加東市社市街地地区（加東市）
- 神河ユニバーサル推進地区（神河町）
- 淡路市志筑中心地区（淡路市）
- 明石駅周辺地区（明石市）

ユニバーサル社会づくり実践出前講座

加東市社市街地地区（加東市）

日時:平成 19 年 9 月 10 日(月)午後 1 時 30 分～
 「兵庫県在宅保健師の会」会長 池脇政子さんを講師に、約 50 名の参加者が、ユニバーサル社会づくりを実践のためのポイントについての講座を受けました。講座では、共感・感動の必要性や、高齢者、障害者それぞれに合った活動場所の必要性、障害者のための表示などについて、具体的な例を挙げた説明がありました。



池脇政子氏

本竜野駅周辺地区ユニバーサル社会づくり推進協議会講習会

「支えあい、活かしよう仲間づくり

- 目線を揃えて共に活かしよう仲間づくりのために -

本竜野駅周辺地区（たつの市）

日時：平成 19 年 9 月 29 日（土）午後 1 時 30 分～
 財団法人兵庫県肢体不自由児協会常務理事大畑稔さんより、障害のある人との学校、地域、職場での生活を軸に、障害の状態の捉え方、移動や生活介助、目線を揃えるということ、障害のある人の自立等についてに講演をいただき、約 50 名の講習生が、ユニバーサル社会について認識を深めました。



大畑稔氏

春旬祭におけるユニバーサル啓発活動

明石駅周辺地区（明石市）

地区内で毎年 3 月頃行われる春のお祭り「春旬祭」において、協議会のメンバーで訪れた方々をおもてなしするレストスペースを運営し、ユニバーサルに関するアンケートやクイズラリーを実施するとともに、啓発チラシやグッズを配布しました。

またお祭りなどになかなか来ることができない障害者の皆さんを春旬祭に招待し、「いかなごくぎ煮コンテスト」の審査に参加してもらった後、祭りを楽しんでいただきました。



レストスペース

いかなごくぎ煮コンテスト

福祉（災害）マップの作成

加東市社市街地地区（加東市）

「安心・安全なまちづくり」をめざし災害時に援助が必要な高齢者、障害者などを、協議会のメンバーである区長・民生児童委員・更生保護女性会・老人クラブ・身体障害者協会の方々の協力により「災害時用個票」としてアンケート調査し、お互いが助け合えるように、独居老人、高齢者夫婦、障害者などの地域住民の情報を世帯別に色分けして地図におとした「福祉（災害）マップ」を作成しました。（平成20年9月中旬完成）



調査票

まちあるき（公共施設等の検証）

神河ユニバーサル推進地区（神河町）

日時：平成20年9月11日（木）

モデル地区内の歩道・神崎公民館・役場本庁等において、作業療法士の西本ケアステかんだきチーフの指導のもと、公共施設等の案内看板が車椅子の方や子どもたちの目線でもわかるように設置されているかの確認や、道路の歩道やバス停の整備状況といった、バリアフリーについての検証を行いました。その後、改善方法や、住民でカバーできることはないか等の話し合いをしました。



車椅子を使った施設の検証

笑顔のまちづくり講演会

「笑顔一つですべてが変わる」

淡路市志筑中心地区（淡路市）

日時：平成20年10月25日（土）午後1時～

関西看護医療大学の学園祭に併せて、市民へのユニバーサル社会づくりに向けた啓発活動として、エッセイストの福田純子さんを招いて、まちづくり講演会を開催しました。講演会では、約200名の参加があり、物の見方を少し変えるだけで、ユニバーサル社会づくりに欠かせない誰もが笑顔で幸せになれる方法など、ユニークなエピソードを交えながらお話をいただきました。



福田純子氏

明石工業高等専門学校との連携による まちのユニバーサルデザイン

明石駅周辺地区（明石市）

明石駅南側の案内板について、明石工業高等専門学校の学生が卒業研究として案内板をデザインし、協議会の場で発表し、委員からの意見やアドバイスを受けました。委員からは、「トイレの使用可能時間がわかるようにすればよいのでは。」「バス停にある案内板に駐車場の位置の案内はあまり重要でないのでは。」などの意見があり、発表者の山下大夢君は、「参考になりました。もっと良いものになるとおもいます。」と卒業研究に打ち込む熱意を語ってくれました。（平成20年11月中旬完成）



発表の様子

卒業研究（案内板）